

おおぐち —ふれあいネットワーク—

社協だより

1月

2009
No. 65

社会福祉法人

大口町社会福祉協議会

〒480-0126

大口町伝右一丁目35番地

大口町健康文化センター2F

TEL 94-0060 FAX 94-0059

BBフォン 050-1004-7202

E-mail:chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp

http://www.oguchi-shakyo.or.jp

新春のご挨拶



社会福祉法人
大口町社会福祉協議会

会長

酒井 義次

明けまして

おめでとうございます

幸多き新春を

迎えられたことと

お慶び申し上げます

日頃のご厚情に感謝するとともに、社会福祉協議会諸事業に対し深いご理解と温かいご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

昨年始まった世界的な金融危機は、経済の根本をも揺るがし国民の日常生活に「不信心・不安感」が忍び寄ってきております。

そんな中、日本は超少子高齢社会に向かい、特に高齢者を取

り巻く環境は大きく変化しており、後期高齢者医療制度や介護保険制度改正等、医療・福祉の急速な改革の進展により、日常生活を営むうえにおいて経済的負担増という暗い影を落とし、生活に必要な物のほか、医療・福祉サービスに対しても我慢しなくてはいけないという現実を生みだしてきており、日々、新聞やテレビを拝見しておりますと特にお独りで問題を抱え込み悲惨な結末になったケースも少なくありません。ただ、この少子・高齢社会は更に急速に進行し、地域経済を始め地域社会構造をも大きく変えていくものと思われまます。

そんな時代変化の中に於いて、社会福祉協議会の存在意義は多大なものを受け止め、役員一同地域福祉の推進のために、行政を始め福祉関連団体、地縁組織との連携を更に密にし問題の対応に努めていく所存でございます。

また、現在実施しております

在宅介護サービス事業におきましても、町民の皆様から親しみ慕われるよう工夫と努力を重ねて参ります。

結びにあたり、皆様の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



内容

新春のごあいさつ	1
社協会費について	2
善意だより	3
大口町共同募金委員会より	4
ボランティア情報局	6
子育て情報「ぎゅっと」	8
介護豆知識「おむつの見直し編」	9
町内小中学校福祉教室	10
社協トピックス	10
社協伝言板	12

平成20年度社会福祉協議会 会員加入のご報告

会費総額 3,052,850円

社会福祉協議会会員

ご加入ありがとうございました

本年度も本会の会員募集を行いましたところ、次のようにご加入いただいております。皆さまからいただきました会費は、地域福祉事業の推進やボランティアの育成等、福祉の充実に活用させていただきます。本会では全世帯を目標といたしております。

未加入の世帯・法人等の方々についても、今後ご加入くださいますようお願いいたします。

会員募集にご協力いただきました地区区長さんを始め地区役員の皆さまには、誠にありがとうございました。

会員募集実績内訳 (10月末現在)

一般会員・賛助会員

地区名	会費実績
秋田	215,500円
豊田	249,000円
大屋敷	175,000円
外坪	102,500円
河北	164,000円
余野	420,000円
上小口	197,500円
中小口	209,500円
下小口	456,500円
垣田	128,000円
さつきヶ丘	121,000円
町外一般・ 賛助会員等	39,500円
合計	2,478,000円

法人会員

社数	口数	会費実績
88社	190口	570,000円

その他

4,850円



ご協力いただきました 法人の皆様のご紹介

(五十音順・敬称略)

- 福愛生福祉会 御桜乃里
- アイテック株
- 愛知北農業協同組合 大口支店
- 愛北青果株
- 株青山製作所
- 株いずみ
- 福一期一会福祉会
- 株一宮福祉サポート
- 有伊藤電気
- 株イナバ印刷社
- 岩田工機株
- 株岩間織機製作所
- 株上田製作所
- 株梅田鉄工所
- 江口工務店有
- 株ACEショップいとう
- 大口自動車株
- 大口電機工業株
- 有(大森新聞店
- 大脇金属株
- 株岡谷特殊鋼センター
- オークマ株
- オークマ労働組合
- 川村熟練工業株

- 兼房株
- 金山金属工業株
- 菊八重会
- 株木村屋
- 株共栄製作所
- 熊沢建設株
- 佐伯総合建設株尾張支店
- 株サカイ
- 株酒井建築
- 株酒井織布工場
- 佐藤建設株
- 株三五郎園
- 有サン電工
- 株サンレック
- 有ジェイエムアート
- 株庄村製作所
- 株シルビア
- 有寿々木工作所
- 株スター精機
- タイム技研社会貢献委員会
- 有宝製作所
- 田中産業株
- 中日コプロ株
- 中日保安設備株
- 中部運搬技研株
- 株東海鑄造所
- 株東海木材相互市場大口市場(倉庫)
- 株東海理化
- 東海理化労働組合
- 東久株
- 東伸株
- 株巴製作所

- トヨタ紡織株大口工場
- 有ナダカ製作所
- 株日章
- 株日特製作所
- 株日本ヘイズ
- 株波多野工務店
- 株尾北医師会
- 株尾北福祉センター
- 日吉鋳工株
- 福玉精穀倉庫株
- 福玉ロジステイクス株
- 不二自動車工業株
- 有藤原商店
- 株ふそう楽器製作所
- 株前田グリーンセンター
- 有まさと電気
- 有松岡自動車
- 株松屋栄食品本舗
- 有まるさ運輸
- 丸周建設株
- 株丸十石油
- 有宮地モーターズ
- 三佳テック株
- 株村金
- 名光急送株
- 明治商工株
- 学名鉄学園 名鉄自動車専門学校
- 名北三菱自動車販売株
- ヤマザキマザック株
- 株山正石油
- やまだクリニック
- 株柳風水野商店

善意だより

社会福祉に役立ててほしいと大口町社会福祉協議会にあたたかい寄付が寄せられました。

厚くお礼申し上げますとともに報告させていただきます。

なおこれらの善意は、大口町の地域福祉のために大切に使用させていただきます。

(八月二十一日)

～十一月二十日受付分)

寄付者氏名(敬称略受付順) 内容

ダンスサークル大口ふれあい

五〇,〇〇〇円

廣瀬 艶男

一〇〇,〇〇〇円

丹羽高等学校生徒会

二八,八〇〇円

上小口女性部

五,〇〇〇円

ボランティアサークルなでしこ

三〇,〇〇〇円

給食ボランティアさくら

三〇,〇〇〇円

調理ボランティア すみれ

一〇,六一八円

給食Aグループ

一〇,六一八円

平成20年度 赤い羽根共同募金 2009

【運動期間：10月1日～12月31日】（歳末たすけあい募金含む）

募金総額 2,978,643円

（平成20年11月末現在）



《地域の部》

地区	募金額
秋田区	238,900円
豊田区	242,550円
大屋敷区	186,000円
外坪区	101,600円
河北区	173,500円
余野区	426,600円
上小口区	195,600円
中小口区	223,000円
下小口区	529,000円
垣田区	82,118円
さつきヶ丘区	123,000円
小計	2,521,868円

《職域・法人募金の部》

内訳	募金額
法人募金	20,000円
職域募金	351,620円
小計	371,620円



《街頭募金の部》

内訳	募金額
町民体育祭	22,589円
町内スーパー4店舗	36,972円
ふれあいまつり	2,631円
小計	62,192円

《募金箱・その他の部》

内訳	募金額
募金箱	21,553円
団体などの募金	1,410円

大口町共同募金委員会

〒480-0126 大口町伝右1-35
大口町社会福祉協議会内



秋田区、豊田区、大屋敷区、外坪区、河北区、余野区、上小口区、中小口区、下小口区、垣田区、さつきヶ丘区、学名鉄自動車専門学校、リンナイ㈱、兼房㈱、ヤマザキマザック㈱、オークマ㈱、東久㈱、㈱東海理化、名成電機㈱、不二自動車工業㈱、㈱青山製作所、愛知北農協協同組合大口支店、大口役場、大口郵便局、大口南郵便局、(社)尾北医師会、尾北看護専門学校、(福)愛生福祉会、御桜乃里、(福)一期一会福祉会、一期一会荘、憩いの四季、大口町商工会、ヨシツヤ大口店、西友大口店、バローショッピングセンター大口店、バローホームセンター大口店、アピタ大口店、おおぐち福祉会、大口町コミュニティワークセンター、クリーニングラビット、大口町民生児童委員、大口町更生保護女性会、ボーイスカウト大口第一団、町民のみなさま

共同募金運動にご協力をいただきました
皆さま

（敬称略・順不同及び略式掲載）

第六十回 赤い羽根共同募金

児童生徒作品コンクール入賞者紹介

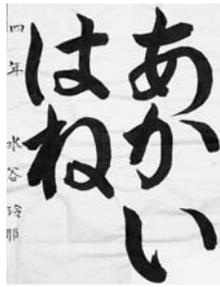
愛知県共同募金会が主催する、第六十回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクールに今年も町内小中学校から多数の応募をいただきました。応募作品総数は、書道四百四十四点、ポスター二百三十二点でその中から左記の作品が入選されました。

応募いただきました児童生徒のみならず並びに町内小中学校関係者の方々に厚くお礼申し上げます。

《書道の部》

◎愛知県共同募金会

- 佳作 水谷 玲那 北小
- 佳作 宮地 宏昂 大中
- 佳作 度會 香澄 大中



北小 水谷 玲那



大中 宮地 宏昂



大中 度會 香澄

《ポスターの部》

◎愛知県共同募金会

- 佳作 武川 未奈 北小
- 佳作 町田 翔 北小
- 佳作 笹山 晏未 大中



北小 武川 未奈



北小 町田 翔



大中 笹山 晏未

第二十回

大口町福祉のつどい開催

町健康文化センター四階 ほほえみホールに於いて、大口町と社会福祉協議会主催のもと、第二十回大口町福祉のつどいが開催されました。

式典では、五十年の長きにわたり町発展にご尽力をいただきましたご夫妻方、地域福祉推進や家庭介護等に尽くされた方々に、賞状及び記念品が贈られるとともに、県社会福祉大会などにおいて受賞されました方々の伝達が行われました。

(順不同)

県社会福祉協議会会長表彰状伝達

江口 一信様

県社会福祉協議会会長感謝状伝達

大塚 和夫様

社本 良子様

北原 美津子様

玉野 三木男様

尾関 道弘様

加藤 英也様

三輪 和子様

服部 光延様

福富 弘之様

飯塚 美佐子様

県共同募金会会長表彰状伝達

株式会社東海理化電機製作所様

学校法人名鉄学園

名鉄自動車専門学校様

受賞されました皆様

おめでとうございました

映画会

山田 洋次監督 吉永 小百合主演

「母べえ」上演

町社会福祉協議会会長表彰状

松岡 景子様

佐藤 啓子様

近藤 はつゑ様

丹羽 保様

町社会福祉協議会会長感謝状

服部 恒弥様

棚村 重三様

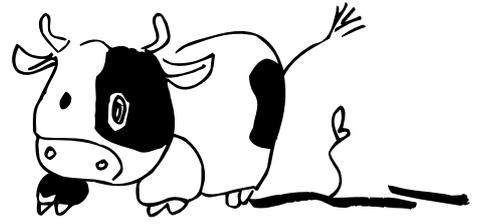
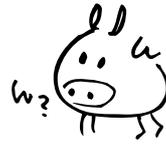
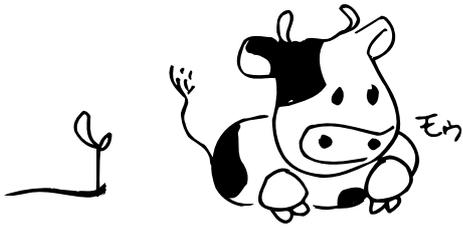
廣瀬 艶男様

愛知県立丹羽高等学校生徒会様



式典の風景

ボランテァ情報局



11月1・2日にたくさんのボランティアさんの協力のもと、ふれあいまつりがおこなわれました。今年は、多くの人にボランティア活動を知ってもらおうと、ボランティアグループの紹介コーナーを設置しました。

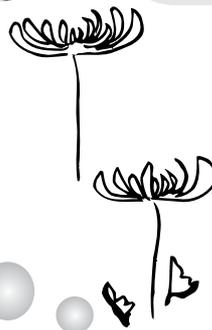


「要約筆記スマイル大口」のコーナーでは、参加することにも、OHP（オーバヘッドプロジェクタ）に用いる透明なシートを渡して好きなイラストを書いてもらい、それをスクリーンに映し出して、OHP要約筆記のしくみを体験していました。



ま

つ



り

■ 編集後記 ■ 取材・作成／編集ボランティア OZ

「お正月に、小学校時代の同窓会を開きます。」の知らせが2か月程前に届きました。最近では、何かと忘れることが多く、新しいことはなかなか憶えられないのに、なぜかしら、その当時の思い出は、時間が経つほどに鮮明で、校庭に咲いていた桜の花や、山吹の花につつじ花、学校横を流れていた小川と懐かしく、そこで遊んだ思い出も、ついこの間のことのように思い出されます。懐かしい気持ちに誘われて出席することにしたものの、30ウン年ぶりの再会は、楽しみでもあり、怖くもあり・・・



ふ



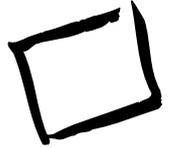
おりがみ教室「おりひめ」では、マジックボックス、リース、風車の作成をしていました。ボランティアさんが、わかりやすく教えていることもあり、たくさんの方が入っていました。



れ



あ



中でも、7～8名の5～6年生小学生スタッフが活躍でした。この小学生スタッフさんにおはなしを聞いてみました。

い



「教えててどう？」
「最後にありがとうと言えるのがすごくうれしい。小さい子には、折りやすくするため手を添えたりしてるよ。」

「いつから、スタッフになったの？」
「いつからかなあ。児童センターでおりひめさんたちに、折り紙を教えてもらって、自然に覚えて、自然に教えるようになった。」



「おりひめさんたちと一緒に活動してどう？」

「親以外の大人の人とのつながりも楽しい～。おばあさんたちに教えることもあるよ。おばあちゃんたちから、いろんなこと話しかけてくれて、それもうれしい。」「中学校になってからも続けたい？」

「機会があれば、ぜひ続けたいです。」

取材に行った編集ボランティアOZも、マジックボックスを小学生スタッフに教えてもらいました。あれ？見本と違うなあと思った瞬間、「ここの折り方反対だよ。」とすぐに間違っただ部分を教えてくれました。出来上がってから、うまくボックスが開かなかったのを見ると、「それは、ねじるように開くんだよ。」と、本当にわかりやすく教えてくれました。ありがとうございました。



大口子育て情報
ぎゅっと

【編集】NPO登録団体「まみーぽけっと」
【HP】<http://www.geocities.jp/mammypocket/newpage9.htm>

☆今回のテーマは「気をつけたい冬の病気」です！



あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします



今年も「まみーぽけっと」は子育て中のお母さんお父さんのお役に立てる情報を発信していきたいと思ひます。これから、ますます寒くなつてきますね。毎年、この時期になると子どもの病気が気になります。特に心配なのが「インフルエンザ」ではないでしょうか。

インフルエンザ

インフルエンザは空気中に広がったウイルスを吸い込んでかかる病気です。流行は初冬から春先で、症状は高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、のどの痛み、せき、鼻水などがみられ、普通の風邪より全身症状が強く重症化することが多いです。

予防するには



・人ごみを避ける！

・手洗い・うがいをする！

・予防接種をうける

解熱剤の
使用と注意

インフルエンザにかかっているときの解熱剤の使用に注意しましょう。

人間の体は体温を上げることでウイルスの増殖を抑えようとしつす。薬の種類によっては脳症を重症化させることもあります。必ず医師の指示に従つてください。解熱剤の乱用は避けましょう。

インフルエンザ以外に罹りやすい冬の病気

RSウイルス

肺炎や気管支炎の原因にもなる病気で、鼻水とたんがからんだゼーゼーする咳が特徴で発熱もあります。母親からの免疫がなくなる3～6カ月の乳児が重症化しやすいです。2歳以上では鼻風邪程度でおわりつす。

ロタウイルス

米のとぎ汁のような白色の下痢が特徴で、嘔吐・発熱も伴います。激しい下痢は3～8日程度で治まり、発熱は半日～1日で終わる場合が多いようつす。生後6カ月から2歳の乳幼児に多くみられます。下痢止めは回復を遅らせることがあるので、使用については主治医と相談してください。

＜乾燥のしすぎに気をつけましよう！＞

適切な冬の湿度は60～70%といわれています。1時間に5分間の換気を心掛けましよう。室温は20～22℃が適切です。

ひぐちみちこさん講演会のおしらせ

2月27日（金）10時～12時 大口町老人福祉センター1F・憩いの四季

ひぐちさんは、岐阜県在住の絵本作家で「ねんねこさっしゅれ」「かみさまからのおくりもの」など【こころがほっこりとする】絵本をたくさん書かれています。『お母さんであることを楽しむために』というテーマでお話されます。

♥当日は、お母さんたちが協力して作り上げた大型紙芝居の発表もあります。



介護豆知識 「おむつの見直し編」

年をとって排泄機能が衰え、失禁の為に紙おむつを使う方が増え75歳以上の5割以上の方に排泄に問題があるとも言われています。おむつの選び方や工夫次第で、尿漏れや蒸れによる不快感が減ります。

今回は **大人用おむつの特徴と尿漏れの対策** についてお知らせします!!

大人用おむつの特徴

フラット型



- ・重ねたり切ったりして使う
- ・単独では使わない
- ・単価が安い

パッド



- ・尿量の多い方が
他のおむつと併用する。

専用下着+パッド



- ・伸縮性のある下着にパッドをつける

テープ式



- ・尿の吸収量が多く夜間使用や
寝たきりの方向き
- ・おむつカバー不要です

パンツ型



- ・普段の下着のようはくタイプ
- ・おむつへの抵抗感が比較的少ない

失禁用布パンツ



- ・外見は普通の下着、排尿部分
に少量の尿保持機能がある
- ・洗って使える

尿漏れの対策について

紙おむつの漏れについて、いくつかの場合が考えられます

- その1** 紙おむつの当て方に工夫が必要な場合。使用サイズが適当でない場合
- その2** 多量の水分の摂取、寒い季節、利尿剤などの薬剤の投与等での尿量増加の場合
- その3** 長時間の使用により、吸収許容量を超えたり、紙おむつがずれてきた場合



尿漏れを防ぐ為にこんな事に注意してください!!

- 確認1** テープ型おむつの漏れ防止の立体ギャザーを覆っていませんか?
- 確認2** 足回り・股部分からの漏れの場合、足回りギャザーが外側に正しく出ているか、両足の付け根に当たる部分がぴったりと体に沿っていますか?
- 確認3** 尿とりパッドを併用する場合に、テープ型やパンツ型の漏れ防止立体ギャザーをつぶさないように、内側におさめて使用していますか?
- 確認4** 長時間交換できない場合や、特に尿量の多い方を想定した夜用や長時間使用のパッドがあります



尿漏れを防いで快適な生活を送って頂きたいと思います。参考になれば幸いです

町内小中学校

児童・生徒福祉実践教室が

開講されました

社会福祉協議会では、町内小中学校の児童・生徒のみなさんを対象に「福祉実践教室」を開催しております。

普段の授業では、あまり触れる事が少ない「福祉」について、当事者（障がいをお持ちの方）の方々、ボランティアさんが協力し合い福祉授業を行い福祉授業を通じ、高齢者・障がい者への理解を深め、思いやりの大切さを学んでいたために実施しております。

また、当事者の方々の話を聞くことにより、児童・生徒のみなさんが、普段気にならない事が当事者の方々とっては大きく影響することを知られる事が出来、実践教室を通じ考えさせられる事が大きかったのではないのでしょうか。

福祉実践教室は共同募金配分金にて実施しております。

平成二十年度開催実績

大口北小学校三年生「手話教室」

十月二十三日（木）、三十日（木）、

十一月六日（木）

大口北小学校三年生「盲導犬教室」

十月九日

大口北小学校三年生「車いす教室」

十月三日（金）、二十四日（金）、

十一月六日（木）

大口中学校 十一月九日（日）

「手話教室」「点字教室」「車いす教室」

大口南小学校 十一月二十一日（金）

三年生「手話教室」

四年生「点字教室」

五年生「車いす教室」

大口西小学校六年生

十一月二十六日（水）

「手話教室」「点字教室」「盲導犬教室」

「高齢者疑似体験教室」

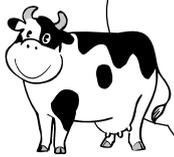
「ガイドボランティア教室」

「車いす教室」

大口南小学校 十二月二日（火）

六年生「盲導犬教室」

講師（当事者）のみなさん、ボランティアサークルのみなさん、福祉教室サポーターのみなさん
大変お疲れ様でした。



大口町心身障害児（者）

親の会だより

「手をつなぐ作品展」にて

県内の知的障がい者の力作を集めた作品展「手をつなぐ」が、十月二十三日〜二十八日まで安城市文化センターで開催されました。

水彩画、ちぎり絵、油彩など四十九名の作品の中から、大口町の今井りかさんが、中日新聞社会事業団賞に選ばれ賞状・たてが贈られました。

社協トピックス

9/12

敬老事業

九月十二日に町内高齢者施設において敬老会が開かれ大口町及び社会福祉協議会より、お祝いの言葉とお祝い品が贈られ、受け取られたみなさんは、満面の笑顔でいっぱいでした。



お祝い品を手渡す
酒井社協会長

第二十四回

大口町障がい者

スポーツ大会開催

9/13

毎年恒例となりました「障がい者スポーツ大会」が、今年も各団体のご協力により、盛大に開催されました。

当日は、当事者の方々、ボランティアさん、大会関係者あわせて三〇〇名（前日準備含む）の参加者で行われ、八種類の競技と丹羽高等学校吹奏楽部のメンバーによる楽器演奏に、スポーツ大会に参加されたみなさんは、競技に参加したり、楽器演奏に体を動かしたりと、スポーツの秋を思う存分味わって見えました。

今回ご協力いただいた丹羽高等学校吹奏楽部のみなさんは、演奏以外にもスポーツ大会へボランティア協力していただき、参加者と一緒になって競技に参加したり、ボランティアさんのお手伝いをしていただいたりと、自然に大会へ解けていたいただき大会を盛り上げていただきました。

これからも、地域の方々と一緒に頑張って盛り上げていける「障がい者スポーツ大会」が実施できればと願っております。



晴れ晴れ会実施

10/30~31

(旧称 大口町重度身体障がい者旅行)

今年で九年目となりました「晴れ晴れ会」が、今回一泊旅行にて出掛けてきました。過去八回は日帰り旅行でしたが、旅行を終えてからのアンケート結果で、「温泉」「一泊」のご意見を多く聞くようになり、今年も温泉一泊旅行を企画させていただきました。

目的地は、河口湖方面で一日目は忍野八景、本栖湖、二日目は富士サファリパークと、大口町に住んでいますと、なかなか見る事ができない富士山を二日間眺めることができ、富士サファリパークではバスに乗ったまま動物を見て、社内では大歓声が上がっていました。参加していただいた方には、思い出に残ったのではないのでしょうか。

参加していただいた方の声

- ・ 障がいを持ち、もう二度と夫婦で旅行へ行けないものだと言っていたが、でも今回の旅行無事行くことが出来、これからの人生を、また楽しんでみたいくなりました。
- ・ 来年はどこかな？ 楽しみやな”

母より

といったありがたいお言葉を頂戴しました。来年も乞うご期待！

ふれあいまつり

inふれあいまつり 2008

「ふれあいまつり2008」において毎年恒例となりました「ふくしわくわくランド」を開催されました。ボランティアサークルや福祉関係者による福祉体験でのスタンプラリーやゲームなど盛りだくさんの企画で盛大に開催することができました。給食ボランティアによるとん汁や母子寡婦福祉会によるわたがしの販売は大人気で列がとぎれることもなく閉店をむかえるほどでした。また体験コーナーでは、要約筆記・手話・車椅子・高齢者疑似体験・災害救援の各ブースに加え移動おもちゃ図書館・おもちゃ病院などの子どもブース・防災ブースなど、どのコーナーも思考をこらした内容でした。さらに今年は各ボランティアサークルの日の活動を紹介しPRするボランティアサークルのパネルも設置され広く情報発信することができました。なにより天候にもめぐまれ大変有意義な秋の一日となりました。



お知らせ

全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや継承事業

平成20年度
西尾張ブロック

ボランティアフェスティバルが 開催されます!

テーマ 「みんなで語ろう “夢・ボランティア”」

1. 開催日 平成21年1月11日(日)
2. 会場 すいとびあ江南(江南市草井町西200番地)
3. 参加費 無料
4. 時間 10:00~ 開会式
10:15~ パネルディスカッション テーマ:「みんなで語ろう “夢・ボランティア”」
~協働・連携でつなく豊かなまち
- 13:00 分科会
 1. 「持続可能なボランティア活動を進めていくためには」
~悩み・問題点を語り合おう~
 2. ボランティアサロン「ボランティアの魅力について語り合おう」
 3. ワークショップ「レクリエーションを通じて語り合おう」
 4. シンポジウム「協働ってな~に?」
5. 主催 西尾張ブロックボランティアフェスティバル推進委員会
西尾張ブロック16市町村社会福祉協議会
6. 後援 社会福祉法人 愛知県社会福祉協議会
7. お問い合わせ・申込先 大口町社会福祉協議会へお申し込みください



社協伝言板

一月以降の

ボランティア養成講座のご案内

アロマテラピー講座受講生募集

今講座を受講していただく事により、香りが体を与えるメカニズムや影響を学んでいただき、効果的に心身を癒す方法を生活に取り入れ、その結果日頃の活動のストレスを解消していただいたり、安らぎを感じていただき今後の活動展開の一助になっていただければと願い実施させていただきます。

日時：平成二十一年二月 七日(土)

二月十四日(土)

時間：午前十時～十二時

場所：大口町健康文化センター

対象者：ボランティア活動者

・市民活動活動者

定員：二十名

受講料：一、〇〇〇円



高齢者疑似体験インストラクター養成講座受講生募集

～未来体験をしてみませんか！～

疑似体験セットを装着することで、高齢者の心身の状態を体験し、高齢者に対する理解を深めていただき、町内小中学校等で実施している「高齢者疑似体験教室」に於いて活動するサポートスタッフの養成を目的としております。

日時：平成二十一年三月 四日(水)

三月十八日(水)

時間：午前十時～十二時

場所：大口町健康文化センター

定員：二十名

受講料：一、〇〇〇円

聴き役(お話相手)

ボランティア養成講座

～傾聴ボランティア養成講座～

人の話を聴くという姿勢ができると、相手との相互コミュニケーションを促進し、日常生活の中でも活かすことができます。ひいては自分自身の人生を豊かにします。

日時：三月七日(土)・二十一日(土)

及び二日間福祉施設

ボランティア活動

時間：3/7 午前十時～午後三時

3/21 午前十時～午後三時三十分

場所：大口町健康文化センター

定員：二十名

受講料：五〇〇円

(テキスト代)



ひとり親家庭お祝い金贈呈事業

～新たな門出を お祝いします～

社会福祉協議会では、町内にお住まいのひとり親家庭の方で大口町児童扶養手当を受給され、今春保育園、幼稚園、小学校等卒業予定のお子さんがおみえになる世帯に対し卒業と新たな門出を祝してお祝金を贈呈いたします。

対象者 大口町児童扶養手当を受給される今春保育園、幼稚園、小学校等卒業予定のお子さん

がおみえになる世帯

内容 対象となるお子さん一名につき三千円のお祝金を贈呈します

手続き 社会福祉協議会窓口において申請を受付します(代理可)

期間 平成二十一年二月九日(月)から三月十三日(金)

(土、日、祝日は除く)

時間 午前八時三十分から午後五時三十分

(時間等都合がつかない場合ご相談可)ご持参いただくもの

*印鑑・母子家庭等医療費受給者証 ただし

代理申請の場合は代理の方が本人確認できるもの(保険証等)

心配ごと相談所開設のご案内

町民みなさまの心配ごと、悩みごと相談に経験豊かな相談員が応じます。

電話での予約(待たずに相談できます)も可能です。

開設日 毎月第一～第四水曜日

時間 第一、三水曜日 午前十時～午後三時三十分

※十二時～十三時は閉所

第二、四水曜日 午後一時三十分～三時三十分

場所 大口町健康文化センター2階

社協相談室